



## 庵治ストーンフェア 2014

～『匠イノベーション』～豊かな生活空間の創造～

香川県高松市で6月14、15日に開催されました、「庵治ストーンフェア 2014」に営業3名、設計1名、ハ代工場1名の計5名で参加いたしました。

庵治ストーンフェアとは、協同組合庵治石振興会様が毎年開催しており、今年で44回目となる大きなイベントです。



今年は「匠イノベーション」をテーマに、県内外の石材業者や石材関連機器業者など約120の社・団体が出展していました。やはりメインは庵治石で、各ブースには色や目合いの違う様々な顔を持つ庵治石が展示されており、身近に体験することができました。その他は国産材が多く、国内加工の精度や磨きの良さが印象的でした。また、「AJIPROJECT」と題し、庵治石を一般の方により触れて欲しいというコンセプトのもと、インテリア商品が多数展示されていました。

今年のテーマにもあるように、生活空間に調和する庵治石作品を集めた企画展示や、地元の家具組合とコラボして制作した木と石を組み合わせたテーブル、飾り棚、ペン立てなどのステーションナリー、石の食器など、日常生活に取り入れやすいユニークなアイテムもあり、アイデアと技術に感服いたしました。





このほか、岡谷グラニット社制作の大理石の蓮の花や地蔵などの趣向を凝らした商品も展示即売していました。庵治石のお問い合わせは「岡谷グラニット」さんまでお願いします。



また今回の庵治ストーンフェアでは様々な企画があり、その中の一つでもある、「終活講演会」を受講してきました。講師は「終活カウンセラー」の生みの親でもある武藤頼胡氏で「終活」が石材店にとってどのような効果をもたらすかなどについて学べる特別講演「終活を石材店として取り組む術」というものです。

武藤氏が今までに幾つもの相談を受けておられる分、説得力があり、具体的な事例の話もありました。

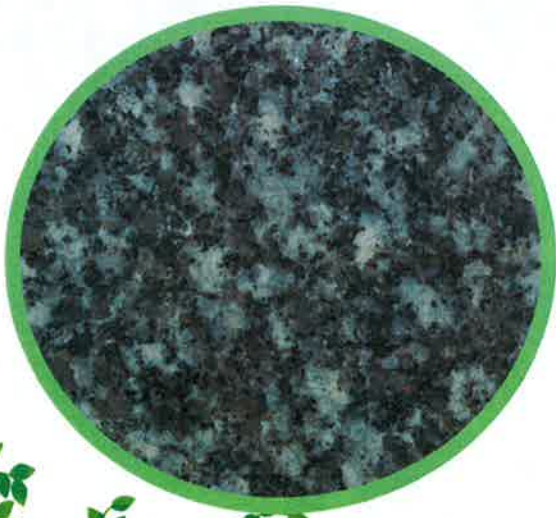
今回のストーンフェアを介し、多様な石材店を見ることができ、石材製品・市場などの視野が広がったと思います。



### 石種紹介

### 「白雲」～新中国徳山～

今回ご紹介いたします石種は新しい中国徳山で名前は「白雲」です。今までの中国徳山との違いは色の濃さです。新規墓石としてはもちろん良いのですが、近年墓石リフォーム件数が増える中で、特に九州は徳山石と切っても切れない関係です。そこで「白雲」を合わせる一手をご検討ください。実際に徳山石のリフォームで部材を白雲にてご使用されました石材店様からは大好評をいただいております。試験結果も良く、安心してお使いいただけます。



石種	見掛比重	吸水率 (%)
アーバングレー	2.62	0.05
白雲	2.67	0.08
G654 平安	2.77	0.13

